



2022 年度
第 32 号

体育市民連帯 ニュースレター

1
教育部・文体部
女性体育指導者の人権増進
勧告の一部受け入れ



2
体育人福祉法
今日から施行…
「体育人全体」
福祉強化



3
女子ハンドボール優勝の
金ジンスン監督
素晴らしい選手達
さらに成長を



4
飲酒運転事故
金ミンソク
1年6ヶ月資格停止懲戒
体育人品位毀損



5
禁固刑執行猶予
処罰後に赦免された
体育指導者…最高裁判所
「資格取り消しは正当」



大韓民国スポーツの

根本的変化を

皆さんと共に

作って行きたいです

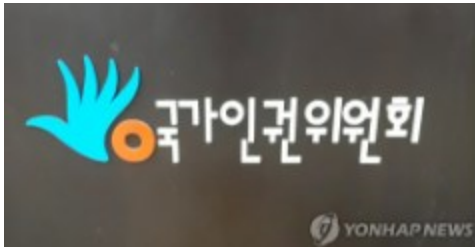
体育市民連帯と共に

していただけますか？



01 聯合ニュース 2022. 08. 09

教育部・文体部、「女性体育指導者の人権増進」勧告の一部受け入れ



国家人権委員会は教育部・文化体育観光部長官などが女性体育指導者の人権増進のために関連制度を改善しろという勧告を一部受け入れたと 9 日明らかにした。

先立って人権委はショートトラック界「MeToo」事件を契機に実態調査を行い、女性体育指導士が採用差別と人権侵害を体験するケース

が頻繁だと把握し、昨年 12 月に教育部長官と文化体育部長官、大韓体育会長、大韓障害者体育会長に改善策の準備を勧告した。

人権委によると、教育部は学校運動部指導者の任用過程全般を点検し、問題点を改善すると明らかにした。

文体部は大韓体育会および種目団体と共に女性体育指導者の力量向上を支援し、女性体育指導者採用拡大方を模索すると回答した。これに加えて人権侵害予防教育を拡大し、職場内いじめ予防および母性保護のための制度実効性も着実に強化していくと答えた。

大韓体育会は男女平等な採用のために「国家代表選抜および運営規定」等、関連規定を制定・改正し、「スポーツ公正委員会規定」等を通じて職場内いじめ等に対する懲戒基準も用意したと明らかにした。

大韓障害者体育会は「人権経営運営指針」等、自主規定を整備し、10 月までに「法制賞罰委員会運営規定」改正等を通して懲戒基準を明瞭化する計画だと話した。

人権委は大韓体育会と大韓障害者体育会は勧告を完全に受け入れたが、教育部と文体部は女性体育指導者選抜を拡大するために加点を付与する方案や候補として女性を 1 人以上含む案など具体的な内容を提示しなかったと判断した。

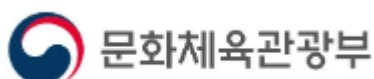
特に、文化体育指導者の女性体育指導者の量的拡大および力量強化のため、種目別女性体育指導者養成プログラムを運営せよという勧告に消極的な立場を取ったと人権委は伝えた。

人権委は「教育部と文化体育観光部が今後の女性指導者養成および選抜基準改善などについて具体的な履行方案を用意し推進することを繰り返し促す」と明らかにした。

出典：<https://www.yna.co.kr/view/AKR20220809078900004?input=1195m>

02 ニュー시스 2022. 08. 11

体育人福祉法、今日から施行…「体育人全体」福祉強化



文化体育観光部が「体育人福祉法」が 11 日から施行されると発表した。

昨年8月10日に制定されたこの法は体育人共済・奨学事業、元老体育人支援、大韓民国体育有功者指定・補償、国家代表選手・指導者福祉厚生費支援などに対する法的根拠を用意し体育人全体の福祉支援を強化した内容を含んでいる。

文化体育観光部は「既存の体育人福祉支援がメダル受賞者を中心に行われたとすれば、新しく制定・施行される『体育人福祉法』では選手と体育指導者、審判など体育人全体を対象にきめ細かい福祉支援体系を構築するよう法的根拠を備えた」と説明した。

また「退職年金などの商品を運営する体育人共済事業ができる法的根拠も用意し、体育人の生活安定性を高めることができる。大会で優秀な成績を収めたり、生活状況が厳しい学生に奨学金を、引退後の持病や生計困難などの困難を経験する元老体育人には医療費・生計費なども支援することになる」と付け加えた。国家代表選手と指導者が体育活動に専念できる環境も作る。

文化体育観光部は「国際競技大会の競技、訓練、指導中に死亡または重症障害を負うと、その貢献を認め、大韓民国体育有功者に指定し、本人または遺族、家族に年金、医療・教育・就職支援など国家有功者に準ずる補償を支援する」と紹介した。

「国際競技大会で優秀な成績を収めた国家代表選手・指導者を対象に競技力成果褒賞金を支給する。生計に困っている人を対象に生活支援金を、国内大学院や国外留学を希望する人を対象に教育支援金などを支給する」と付け加えた。

さらに、文化体育観光部は体育人福祉支援事業を専門的かつ体系的に遂行できるよう、体育人福祉専担機関を年内に指定する計画だ。体育人福祉増進のための多様な政府施策を体系的に樹立するために体育人の勤労実態と生活程度などを調査し、5年ごとに施策を樹立する予定だ。

今年1月と2月に改正された「国民体育振興法」もこの日から施行される。

文体部は改正法施行で▲体育人懲戒履歴確認制度拡大▲八百長加担体育人制裁強化▲体育振興投票権発行事業の公正性と健全性強化▲国民体育振興基金支援事業成果評価実施▲地方体育会および地方障害者体育会に対する地方自治体の財政支援義務化▲体育指導者資格制度整備などに対する法的根拠を用意し健康なスポーツ環境を期待している。

特に、八百長や監談、体育人への制裁強化の場合、八百長で有罪判決が確定した人の国内外の運動競技大会への出場禁止などの措置ができるようになった。

また、改正された「国民体育振興法」は地方自治体が予算範囲内で地方体育会と地方障害者体育会の運営費を支援するよう義務付け、これに必要な事項は条例で定めるようにした。

出典：https://newsis.com/view/?id=NISX20220811_0001975637&cID=10501&pID=10500

03 聯合ニュース 2022.08.13

女子ハンドボール優勝の金ジンスン監督「素晴らしい選手達、さらに成長を」



韓国18歳以下の女子ハンドボールを世界トップに押し上げた金ジンスン監督(43)＝仁川ビジネス高＝が、「選手たちが現地で適応を早くしてくれた」と優勝のボールを選手たちに回した。

11日、北マケドニアのスコピエで閉幕した世界女子青少年ハンドボール選手権大会で、非欧州諸国で初めて優勝した韓国選手団は13日、仁川（インチョン）国際空港から帰国した。

同大会の決勝でデンマークを31-28で破った韓国は、今大会で欧州チームを相手に8戦全勝する異変の主人公になった。

体格とパワーを前面に押し出した欧州ハンドボールに対抗して、韓国は特有の速さとパス、組織力などで誰も予想できなかった優勝という貴重な結果を得た。

金ジンスン監督は帰国後のインタビューで、「出国する時は優勝より色に関係なくメダルを持ってこようという気持ちだった」とし、「現地で子供たちが早く適応したし、準備した韓国ハンドボールがよく合っただけで金メダルを取ってとても嬉しくて胸がいっぱいだ」と感想を伝えた。

現役時代、2000年シドニー五輪の国家代表としても活躍した金監督は、「韓国選手の個人技が優れており、最優秀選手（MVP）に選ばれた金ミンソ（黄池情報産業高等学校）のほかに、他の選手もどのポジションにも十分に力を出してくれた」と優勝の原動力を自評した。

授賞式の時、愛国歌を歌う選手に向かって指揮する動作をして見せたキム監督は「選手たちが興奮したせいか、あまりにも速く歌ったので思わず合わせてあげようとした」と当時の状況を説明したりもした。

高校生の若い選手たちだが、堂々とした姿に金監督も驚いたと伝えた。

彼女は「宿舎から競技場まで約15分ほど車で移動するが、子供たちがどこかの町の試合に行くように楽しい雰囲気を作ってくれ、私も緊張が緩和されるほどだった」と感心した。

大会期間中ずっとヨーロッパのファンと他国の選手たちが韓国を応援した場面については「私は試合に集中していたので後になって分かった」とし「どうやら私たちがヨーロッパチームとは違うハンドボールをしているので魅力を感じたようだ」と説明した。

金監督は「ウォーミングアップの過程から違っていたが、我々はスピードを出さなければならないため、ステップとパス中心にウォーミングアップをするが、欧州は走る動作はあまりないのが違いだった」と説明した。

2004年アテネ五輪当時、決勝でデンマークと勝負する接戦の末に銀メダルを獲得し、よく戦ったにもかかわらず「涙の銀メダル」をかけた「私たちの人生最高の瞬間（訳注：短くウセンスンという）」になぞらえて、今回の代表チームが「リトルウセンスン」と呼ばれるとの言葉には「とても光栄だ」と身を低めた。

金監督は「私たちのハンドボールが本当に無限の可能性がある」とし「あの時、お姉さんたちはもっと立派だったが、この選手たちが良い気運を受けて引き続き成績を出してほしい」と話した。

2005年、日本リーグで得点王にも輝いた金監督は、「欧州の選手たちは20歳ぐらいのジュニアの時に大きく成長する」とし、「韓国の選手たちもこれから体力をもっと育て、互いに協同するハンドボールを地道に練習して、よく成長していくことを願う」と弟子たちの成長を祈った。

出典：<https://www.yna.co.kr/view/AKR20220813031800007?input=1195m>

04 スターニュース 2022.08.08

「飲酒運転事故」金ミンソク1年6ヶ月資格停止懲戒「体育人品位毀損」



飲酒運転事故で物議をかもしたスピードスケート国家代表の金ミンソク（城南市庁）が1年6ヵ月の資格停止処分を受けた。

ニュース1によれば大韓スケート競技連盟は8日、スポーツ公正委員会を開催した後、金ミンソクに対して「飲酒運転および飲酒騒乱行為で社会的物議をかもし、体育人の品位を傷つけた」として1年6ヵ月の資格

停止懲戒を下した。

また、金ミンソクと一緒に酒を飲んだ後、車に乗った後、鎮川選手村に移動したチョン・ジェウン（以上城南市庁）、チョン・ジェウオン（議政府市庁）、チョン・ソンギョ（スポーツト）の3人も資格停止処分を受けた。

直接ハンドルを握ったチョン・ジェウンに資格停止1年、チョン・ソンギョとチョン・ジェウオンにはそれぞれ6ヵ月、2ヵ月の資格停止懲戒処分を下した。

スピードスケート代表チームの金ジンス監督は、選手団管理の不注意を理由に1年の資格停止処分を受け、指揮棒を下ろすことになった。

金ミンソクは7月22日夜、練習を終えて金監督の承諾を得た後、選手村近くで夕食と飲酒をした。彼ら4人は食事後、金ミンソクの車で移動したが、当時はチョン・ジェウンが運転をした。

しかし、その後、金ミンソクが鎮川選手村ウェルカムセンターで誕生日パーティーをしていた朴チュンの知人から連絡を受けた後、車を運転してチョン・ジェウン、チョン・ソンギョと一緒に移動した。再び宿舎に復帰する過程で、選手村内の歩道ブロック警戒石と衝突する事故を起こした。この事故で金ミンソクの飲酒運転が確認された。

大韓スケート競技連盟の金ソンチョルスポーツ公正委員長は「一時、韓国国民に多くの称賛と関心を受けた選手たちがこのような不祥事で失望させた点について申し訳ない」と述べた。

続いて軽い処罰論難に対して「会議でそのような議論がなかったわけではない」とし「しかし、選手たちの将来を保護するために軽い処罰とはしなかった。連盟の処罰とは別に、これより重い刑事処罰も伴うかもしれない。スポーツ選手には致命的な懲戒だ。他の種目と比べても（資格停止期間が）短いとは思わない。明らかな重懲戒」と強調した。

一方、金ミンソクは2018年平昌冬季五輪と2022年北京冬季五輪で2連続銅メダルを獲得した氷速の看板だ。チョン・ジェウオンは北京大会のマススタート種目で銀メダルを獲得し、国民の多くの応援を受けた。

出典：<https://star.mt.co.kr/stview.php?no=2022080820453117683>

05 YTN 2022.08.10

「禁固刑執行猶予」処罰後に赦免された体育指導者… 最高裁判所「資格取り消しは正当」



体育指導者が禁固刑以上の処罰を受けたとすれば、後で特別赦免になっても指導者資格取り消しが正当だという最高裁の判断が出ました。

最高裁は、A氏が文化体育観光部長官を相手に体育指導者資格取り消し処分を取り消してほしいとして起こした訴訟の上告審で、A氏の手をあげた原審を破棄し、事件をソウル高裁に差し戻しました。

裁判所は国民体育振興法上、体育指導者の欠格事由は事由が発生した事実がある場合を意味すると見なければならぬとし、禁錮以上の刑の執行猶予を宣告された場合に行政庁は原則的に体育指導者資格を取り消さなければならぬと判断しました。

それと共に執行猶予期間が過ぎたか特別赦免になれば欠格事由が消えるとしても理由が発生した事実自体は変わらないだけに体育指導者資格を取り消すことには問題がないと見ました。

先立ってA氏は交通事故処理特例法上、致死と致傷疑惑で裁判に付され、2019年5月に禁錮1年6ヶ月に執行猶予3年が確定し、同年12月に特別赦免・復権されました。

しかし翌年、文化体育観光部は禁固以上の刑の執行猶予を宣告されたとすれば、体育指導者資格取り消し事由に該当するという国民体育振興法を根拠にA氏の障害者スポーツ指導士2級と生活スポーツ指導士2級資格を取り消したが、1審と2審裁判所は特別赦免などで欠格事由が解消されたとし、A氏の手を挙げました。

出典：https://www.ytn.co.kr/_ln/0103_202208100819264255

06 週刊スポーツニュース

「リバウンドの秘訣ですか？ 殴られたくない理由も大きかったです」

<https://sports.v.daum.net/v/20220816090007825>

体育会の呉フンイル事務処長「不当解雇」

<https://www.ulsanpress.net/news/articleView.html?idxno=403339>

「全国1号」パンダビ体育センター…光州北区18日正式運営

<https://www.yna.co.kr/view/AKR20220812140600054?input=1195m>

「私たちは光復節体育大会を行います」…海南郡花山面解放以後、毎年開催

<https://www.newsl.kr/articles/4772650>

国民体育振興公団、SPORTS-UP チャレンジ授賞式開催

<https://www.newsl.kr/articles/4770571>

大韓陸上連盟、宇宙人スポーツとマラソン生活体育活性化業務協約

<https://www.yna.co.kr/view/AKR20220811080300007?input=1195m>

光陽国民体育センターに障害者eスポーツセンターが開館

<https://www.yna.co.kr/view/AKR20220809064200054?input=1195m>

大韓体育会、2022 スポーツ人総合教育課程運営

https://newsis.com/view/?id=NISX20220809_0001972668&cID=10501&pID=10500

光州市体育会、「SportsAgain 1・1・1」活動を開始

<http://daily.hankooki.com/news/articleView.html?idxno=858882>

体育市民連帯オンライン 定期後援案内

万人が楽しむスポーツ世界、体育市民連帯が共に作ります。
私達連帯の活動に積極的に賛同していただくことを願います。

私たち体育市民連帯は体育人の権益保護と
福祉実現のために努力しています。
皆さんの小さな心づかいがより良い世界のための
体育市民連帯活動に強固な土台となります。
体育市民連帯会員として力になろうと
される方は下の口座に後援お願いします。

国民銀行 086601-04-095940

口座名義：体育市民連帯

オンライン定期後援は下のリンクを通じてホームページからできます。

多くの関心をお願いします。

INFOMATION

体育市民連帯 ソウル市 瑞草区 瑞草洞 孝寧路 230 スンジョンビル 407 号

Tel : 02-2279-8999、E-mail : sports-cm@hanmail.net ホームページ : <http://www.sportscm.org/>

日本語訳：佐藤好行 新日本スポーツ連盟 国際活動局 韓国担当 jrlfep@gmail.com

週刊ニュースレターバックナンバー（資料室） <http://www.yg.jpn.org/sportscm/index.html>